

地域プロジェクトⅢ(発展編) ※平成29年度は開講なし

自由科目 開講年次：3年次・4年次(通年) 科目区分：演習 単位：2単位 講義時間：60時間

■**科目のねらい**：地域プロジェクトI・IIを通して獲得した知識・技術を基盤とし、実際に地域の活性化を目指し、教員が関与するプロジェクトにリーダーとして、参画することを通して、様々な条件下において地域課題を解決するための応用展開能力を習得する。

■**到達目標**：①教員の指導下において、地域と連携し、企画する地域プロジェクトをリーダーとして企画・運営・評価する。
②①の活動を通して、地域の様々な課題解決につながるプロジェクトを立案・実施・評価するために必要な知識、技術、態度を理解する。

■**担当教員**：【◎は科目責任者】

◎中原 宏・◎定廣 和香子・大淵 一博

■**授業計画・内容**：

Section 9. 地域プロジェクトを計画する (advance)

1. 地域プロジェクトの計画にリーダーとして参加する。

Section 10. 地域プロジェクトを実践する (advance)

1. 地域プロジェクトの運営にリーダーとして参加する。

Section 11. 地域プロジェクトを評価する (advance)

1. 最終報告会 (地域住民向け・学内教員向け)
2. アフターセッション プロジェクトの経年評価と活動の総括

■**教科書**：特になし

■**参考文献**：適宜参考資料を提供する。

■**成績評価基準と方法**：授業態度 (活動の態度や言動・活動計画・記録、報告会にむけての準備) 40%、発表20%、課題・作品 (Section 9の企画書・報告書・報告内容) 40%、出席状況 (活動受け入れ教員の実施証明書、報告会の参加状況) から総合的に評価する。

評価方法	到達目標			評価基準	評価割合 (%)
	到達目標①	到達目標②	到達目標③		
定期試験					
授業態度	○	○	◎	活動記録や活動受け入れ先の評価	40
発表			◎		20
課題・作品		◎	○	企画書・報告書・報告内容を含む	40
出席	○	○	○	2/3以上の出席	欠格条件
その他					

◎：より重視する ○：重視する 空欄：評価に加えず

■**関連科目**：スタートアップ演習、学部連携基礎論、学部連携演習、札幌を学ぶ、ボランティア活動を考える、学外実習A (デザイン学部)

■**その他 (学生へのメッセージ・履修上の留意点)**：学生は、公開されているプロジェクトの担当教員と面談の上、活動内容を決定し、計画を立案する。毎回、活動記録および活動受け入れ先の実施証明書を提出する。本科目を受講する前提として、地域プロジェクトⅡの単位を取得している必要がある。